

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年2月7日
北アルプス地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	11	課題区分	C		
実施機関	北アルプス地域振興局				
事業名	危機管理セミナー開催事業				
事業の概要等	目的(目指す姿)	災害時において、行政職員のマンパワーが大きな力となるため、防災・減災に役立つ知識を習得するセミナーを開催し、行政幹部職員等の資質の向上と地域防災力の強化を図る。			
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 北アルプス地域は、糸魚川—静岡構造線上に位置し、30年以内の震度6弱以上の地震発生確率は、池田町、松川村で22%、大町市で14%と推計されている。 加えて、急峻な地形、脆弱な地質から、豪雨などで土砂災害も発生しやすく、過去に多くの災害が発生している。 災害発生時における自助及び共助のほか、行政による公助が大きな支援となる中で行政幹部職員及び防災担当職員等一人一人の資質向上が求められている。 			
	内容(変更後の内容)	<ul style="list-style-type: none"> ○日時 令和2年2月4日(火)13:30~15:40 ○会場 大町合同庁舎5階 講堂 ○対象 管内県機関、管内市町村、管内防災関係機関の幹部職員等 ○主催 北アルプス地域振興局、大町建設事務所 ○講演 <ul style="list-style-type: none"> その1 演題:「神城断層地震から5年～死者〇白馬の奇跡に学ぶ～」 講師:元堀之内区長・元自主防災組織会長 鎌倉 宏氏 その2 演題:「台風19号災害について」 講師:長野県建設部河川課 柴本 一也 氏 ○説明 「第7次長野県総合雪対策計画について」(長野県企画振興部地域振興課) 			
	事業期間	令和2年2月4日			
	成果目標(成果指標)	セミナー参加者40人			
	事業費等	(単位:円)			
		事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考
危機管理セミナー開催事業		危機管理セミナー開催	27,720	(内訳)講師謝金 25,600円 講師旅費 2,120円	
	合計	27,720			
事業実績・成果	事業実績	事業の成果	評価		
	<ul style="list-style-type: none"> ○神城断層地震から5年経過を契機に、写真で当時の状況を振り返りつつ、行政に求める対応について講演 ○県内に甚大な被害を及ぼした台風19号災害から考察した今後の河川管理等に関して講演 ○重点項目及び豪雪地帯における補助制度の改定事項等について説明 <p>セミナー参加者数:51人 県機関のほか、市町村、広域消防、警察、社会福祉協議会職員出席</p>	<p>過去の災害実体験に基づく講演により、災害に関する知見を深められることで、行政幹部職員及び防災担当職員の資質向上と地域防災力の強化に資することができた。</p>	<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下		
今後の方針性	行政職員の危機管理対応力の更なる向上を図るために、災害時における対応として学びたい内容等を的確に把握した上で、継続して開催したい。				